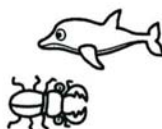


# 小平市教育委員会だより

編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333 小平市役所5階 ☎042-346-9568  
ホームページ http://www.kodaira.ed.jp

第78号



平成20年(2008年) 7月10日発行

小平市教育委員会だより

## 多摩島しよ子ども体験塾事業

### トッポアスリートと一緒に行こう

金 哲彦さんと大学駅伝チームのアスリートから、走り方を学び、マラソンの楽しさを体験しよう!

とき 9月23日(火・祝)小雨決行

午前:小学生 午後:中学生

ところ 小平市立中央公園競技場

対象 ①市内在住・在学の小学3年~6年生で、保護者の承諾が得られ、学校の体育授業を受けることができる児童②市内在住・在学の中学生

費用 無料

講師 金 哲彦氏(アドバイザリーコーチ)と東京経済大学陸上競技部選手のみなさん

申込み 8月21日(木)~9月19日(金)

問合せ 詳しくは市報8月20日号に掲載予定

電話 042(343)1611

## 「スポーツの楽しみ」

### スポーツチャンバラ

とき 8月20日~27日の毎日

(8月24日・25日を除く)全6回

午後1時30分~3時30分

ところ 花小金井北公民館

内容 長剣、短剣を使って、面、籠手を使ってスポーツチャンバラを楽しむ

費用 無料

対象 市内在住小学生(保護者同伴可)

定員 15人

持ち物 タオル(汗拭き用)

※当日は、動きやすい服装で参加してください。

講師 中林 未孔さん

(スポーツチャンバラインストラクター)

申込み 7月22日(火)~8月2日(土)

(日曜・月曜日を除く)午前9時~午後5時の間に問合せ先(電話可、先着順)

市報7月20日号に掲載

問合せ 花小金井北公民館

電話 042(462)5790

## 夏休みの学習を

### 公民館で

もうすぐ夏休みです。夏休みの宿題に、受験勉強に、学習室を開設します。今年は左記のとおり開設しますので、どうぞご利用ください。

なお、今年から、開設する館が全館から一部の館に変更となりました。

とき 8月1日(金)~8月31日(日)

午前9時~午後5時

ところ 中央・小川・上宿・上水南・津田・大沼公民館の6館

対象 中学生・高校生・受験生等

## 小平市平櫛田中彫刻美術館

### 「わくわく発見!」

#### 親子で美術館

とき 平成20年7月19日(土)

午前10時~午後0時20分

ところ 平櫛田中彫刻美術館

(駐車場はありません)

費用 無料(観覧料も不要)

対象 小学生と保護者

定員 10組(1組何人でも可)

内容 ①わくわく美術鑑賞

②わくわく粘土づくり

③わくわくお茶会体験

持ち物 鉛筆、消しゴム

申込み 7月5日(土)午前10時より

直接、美術館(電話可、先着順)

電話 042(341)0098

交通 西武多摩湖線一橋学園駅から徒歩10分

※小・中学生は、夏休み期間中(7/19~8/31)、当美術館の観覧料は無料です。

## 公民館「夏休み子ども映画会」・「夕涼み映画会」

公民館の映画会で楽しい夏休みのひとときを。申込みは当日、直接会場までお越しください。詳しくは、市報7月20日号・8月20日号をご覧ください。

と き	内 容	と ころ	電 話
7月 22日(火)	午前10時~正午 ミッキーマウスのゆかいな船長さん、おおきなかぶ他	花小金井南公民館	042(461)0861
8月 2日(土)	午前10時~11時30分 ミッキーマウスのキャンピングカー、とべないホテル他	鈴木公民館	042(388)0050
8月 6日(水)	午前10時~11時30分 子リスのギャングたいじ、ちびまるこちゃん 文通はじめる他	中央公民館	042(341)0861
	午後1時30分~3時30分 〇赤毛のアン、〇ぞら列車がやってきた		
8月 7日(木)	午後7時~9時 ガラスのうさぎ(小学校高学年~一般)	中央公民館	042(341)0861
	午前10時~11時30分 トムとジョン ジョンのつくったおかし、わんぱくウサギ他		
8月 8日(金)	午後1時30分~3時 〇宝島	中央公民館	042(341)0861
	午後7時~9時 第五福竜丸(一般)		
8月 21日(木)	午前10時~11時30分 ミッキーマウスとブルーノート、ムーミンぼくは王様だ!他	上水南公民館	042(325)4133
	午後1時30分~3時 チップとタップ、百目あずきときどき、雨をふらせる小熊くん他	仲町公民館	042(341)0862
8月 22日(金)	午前10時~11時20分 くまのプーさん"きせつ"ってなあに、うかれバイオリン他	小川公民館	042(343)3620
8月 26日(火)	午後1時~2時20分 アンパンマン魔女の国へ、ドナルドダッグと森の子リス他	小川西町公民館	042(343)1415
8月 27日(水)	午前10時~11時30分 産星と織姫、がんばれスイー、プーさんとちびまる	上宿公民館	042(345)1164
8月 28日(木)	午前10時~11時30分 ミッキーマウスのゆかいな船長さん、アリとキリギリス他	花小金井北公民館	042(462)5790
8月 29日(金)	午前10時~11時30分 ちびまる子ちゃんツバメよこいこい他	津田公民館	042(342)0863

※対象、無印はアニメ(幼児~小学生)、〇はアニメ(小学生~中学生)、◎はアニメ(小学生) ※上映内容は変更になる場合もあります。 ※終了時間は目安です。(前後する場合があります) ※午後7時からの部は「夕涼み映画会」で劇映画です。お子様の参加は保護者の方とお越しください。

## 充実した夏休みにするために

まもなく、子供たちが待ちに待った夏休みがやってきます。40日を超える夏休みが、健康で安全に、そして充実したものとなるよう、ご家庭でも、夏休みに入る前に、ぜひお子さまと一緒に学習や生活について話し合ってください。

また、夏休みは、子供たちが地域で過ごす時間が多くなります。地域の皆様には、子供たちの健全育成に向け一層のご指導、お声かけをよろしくお願い致します。

### 1 「健康」のために

○ 夏休みは通常の学期中に比べると、子供たちが決まった時刻に決まったことをする機会がかなり少なくなり、生活のリズムを保つことが難しくなります。早寝、早起きに努め、なるべく三食決まった時刻に食事をとることを心がけたいものです。

### 2 「安全・安心」のために

○ 事件・事故に巻き込まれることがないよう、家庭で外出の際のきまりや注意事項について改めて話し合ってください。また、地域においては子供たちを見守ってください。○ 不審者に出会ったときの対応についても家庭で確認してください。○ 交通事故の防止について次のような具体的な話をしてください。

\*なお、6月に改正された「道路交通法」では、13歳未満の児童が自転車運転する際のヘルメット着用を保護者の努力義務としています。

○ 夏休み中は、海、川、プール等での「水の事故」が多く起きています。体調管理に努め、無謀な行動は慎むようにご指導ください。

また、「暑さ」起因する事故も心配されます。炎天下や高温の中での長時間の運動は熱中症につながるおそれがあります。

○ 問題行動の防止に向けたご指導をお願いします。

万引き、喫煙、飲酒、暴力行為、深夜徘徊性にかかわる問題行動等は法律や条例に反する行為であり、関係法令を遵守し、社会の一員として責任ある行動を取ることが大切であること。

インターネットや携帯電話を使用する際のルールやマナーを守ること。

### 3 「充実」のために

○ 夏休みの期間、子供たちの生活の場は、家庭と地域が中心になります。また、普段は十分に時間が取れないことに取り組みよいチャンスでもあります。食事作り、スポーツ、ボランティア活動等、親子で一緒に楽しんでみるのはいかがでしょうか。

○ 地域の行事にもぜひ参加させたいものです。家庭・学校・地域が協働して子供たちを見守り、はぐくんでいく具体的な機会としてください。

○ 夏休みは集中して本を読むことができ、時期です。自分の生き方を見つめたり、自他の生命の大切さ等について考えたりする機会にしたいと思えます。

○ 子供たちは夏休みに入る前に立てた計画をもとに宿題や復習を進めますが、なかなか計画どおりにはいかないことも少なくありません。折を見て、がんばりを認め、励ます声かけをお願いします。(指導課)



## 子どもを育てる「七色の言葉」

教育委員長 小池 貞雄

親が子を思う気持ちは、いつの世も「永遠の片思い」だと言われます。子どもたちに「うざい」と言われながらも、一生懸命に子育てに励んでおられる、そんなご家庭に敬意を表します。

昨年末に発表された、全国学力調査の結果が、新たな「学力」論争を巻き起こしています。小平市は全国平均、東京都平均とも上回ることで出来ましたが、新たな課題も見えてきました。

各学校では、学力向上を共通課題にして、個に応じた指導を重視した、分かりやすい授業の工夫など、多彩な対策に取り組んでいます。

今の子どもたちにもっとも問題なのは、「学ぶ意欲」や「やる気」が低いように思えることです。「なんで、勉強しなければならぬか」「頭では分かっているようですが、やる気を出さずには至らない子どもも多いようです。

子どもが一番やる気が出るのは、お父さんやお母さんに褒められた時です。小学校の先生方が行った研究発表会に参加して、素晴らしい言葉に出会いました。子どもを育てる「七色の言葉」です。

それは、賞賛、励まし、共感、誘導、指導、指示、注意の7つです。特に初めの「賞賛、励まし、共感」の3つが大切だと思います。

「家庭で家事をしながらでも、子どもが学校での出来事を楽しそうに話しかけるのを「へーそうなの、頑張ったね、すごいね」と聞いてあげてください。

プラス思考で良いところを探して、大いに褒めてあげてください。小さな成功を子どもと共に喜び合う、その積み重ねが子どもの「やる気」を引き出します。

もうすぐ夏休み、子どもと一緒に目標や計画を立てて頑張り、子どもたちに達成感や満足感を味わわせ、「やる気」を育てる良い機会だと思います。

### 平成20年度 小・中学校 音楽鑑賞教室

学校法人国立音楽大学の協力を得て、今年もルネこだいらを会場に、小学校は5月16日(金)に国立音楽大学オーケストラにより、中学校は前日の15日(木)に国立音楽大学プラスオルケスターによる音楽鑑賞教室が行なわれました。以下に感想文を紹介しします。(敬称略) (指導課)



小学校音楽鑑賞教室から

小平第十三小学校 6年 細川 博之  
「これで小学校音楽鑑賞教室を終わります。」

上水中学校 2年 米沢 安紀  
1時間だけという短い時間だったけれど、吹奏楽はいいなと思いました。どのようなか点がいいかと言うと、いろいろな楽器で綺麗な音楽を奏でるところです。一つの楽器で演奏するのでもいいですがいろいろな楽器で演奏した方が、違った音の重なり合いがあつて楽しいと思います。それに、迫力のある演奏、静かな演奏など、たくさんさんの雰囲気を出せると思います。  
今日の演奏で一番印象に残ったのはトロンボーンです。演奏の仕方が面白かったけれど、音の調節が難しそうに思えました。  
「舞踏会の美女」では打楽器が三拍子のリズムをずっと鳴らしていて、打楽器の役割はベースでリズムをしっかりと取るのだと思いました。優雅でゆったりとした気持ちの良いワルツで舞踏会の雰囲気がとても出ていました。

私はいつか吹奏楽をやってみたいと思っていましたが今日の演奏を聴いてもっとやってみたいという気持ちがあふくようになりました。楽器を演奏しているいろいろな人を元気にしてあげたいです。  
上水中学校 2年 大西 淳也  
演奏開始のベルが鳴って会場が静まりかえり、これからどんな演奏が始まるのだろうかと思うたら、わくわくしました。  
どの曲もとてもすばらしかったです。木管楽器も金管楽器も打楽器も、お互いの音の良さを引き出し合っていたし、指揮者の動きも、手の動きが細かくて柔らかくて表現が豊かでした。僕たちを退屈させないように話してくれたのがとてもうれしかったです。  
プログラムを見てわかったのですが、スーザ、ゴープ、フィルモア、ルロイ・アンダーソンなど、有名な作曲家ばかりでした。  
鑑賞教室での僕のもう一つの楽しみは作曲家について調べることです。その曲の作者や、その曲の作られた時代に何があったのか・その作曲家の他の代表作や人生の過程などを調べると、意外にその時代の出来事に影響を受けているように思えます。(調べた内容を覚えてないこともあるのですが)  
今日の鑑賞教室で一番良かったと思うのは「トランペット吹きの休日」です。この曲はとても有名ですが、こういうメジャーな曲をうまくやるのはとても難しいと思います。ルロイ・アンダーソンの発想もおもしろいですが、トランペットの軽快なリズムとそれをサポートする他の楽器との音のハーモニーも良く、作曲家・指揮者・独奏者みんなすごかったです。  
こうやって音楽を聴いていると、音楽は本と同じ匂いがする気がします。その曲を百人の人が聴いたら百人の感受性がある。そんなところが音楽の良いところだと思います。  
今日の演奏を聴けて本当に良かったと思います。

小平第十三小学校 6年 渡辺 昌虎  
ベートーヴェン運命のダダダダーンのところは、運命の扉が開くというお話しを指揮者の工藤さんからうかがいました。ダダダダーンというところは、ブロックが積み重なつて、最後には大きな建築物になるというところまで想像してきてくださいと言われ、僕は「何だか楽しそうだな」と思いました。

小平第十三小学校 6年 細川 博之  
演奏がすべて終わった。素晴らしい演奏だった。特に印象に残ったのは、一番最後の「八木節のオーケストラばん」だった。  
最初は、日本の曲(八木節)をオーケストラで演奏するのは変だと思ったけれど、きいているうちに、とても素晴らしい音楽だと感じた。  
また、八木節以外にも、小川伸子さんのとても高い声で歌う「機械人形(オランピア)の歌」、「復讐の心は」などのとてもきれいな歌、演奏に感動した。  
「ピリブ」を歌う時には、少し歌詞をおわすれていたけれど、しっかりと歌えた。とても素晴らしい演奏会が見られて、とてもうれしかった。また、機会があったら音楽をききたいと思った。  
国立音楽大学のみなさんありがとうございました。

最初のダダダダーンという大音は、ブロックの中で一番大きいものだと思います、ブロックを置くイメージできました。それから、連続で聞こえるダダダダーンがブロックのよりに組み合わされていきました。  
プログラムの中には、運命の扉と書いてあるので自分のイメージでは、とても大きく大きな地球に自分が生まれてきたのだと考えながら演奏をききました。やはり、迫力があり一番印象に残りました。演奏が終わった後、自分の中でイメージ通りの扉を想像することができました。

7月の教育委員会定例会  
日時 7月25日(金)午後2時00分  
場所 市役所5階 505会議室  
どなたでも傍聴することができま(傍聴席は20席・先着順)。  
また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。

#### 小平市における特別支援教育の現状 小平市特別支援教育専門家委員会

小平市では、平成19年度に特別支援教育専門家委員会を3回にわたって開催いたしました。学識経験者、医療関係者、学校関係者等から構成された委員からは、小平市の特別支援教育に関する様々な取組に対して、それぞれの専門的な立場から貴重なご意見をいただきました。

専門家委員会の話し合いでは、特別な支援を必要とする児童・生徒を支えていくには、幼稚園・保育園、小・中学校、東京都立特別支援学校が互いに連携し、場合によっては医療機関等との連携も図りながら幼児期からの支援を行う必要があることが挙げられました。また、この連携に加えて保護者や地域の方々に協力を求め、障がいのある児童・生徒に対する周囲への理解を図る機会を設けることで、地域で支え合う体制をつくる必要があることが挙げられました。

昨年度より教育委員会においては、「こがら就学支援シート」を作成し、市内の幼稚園・保育園をとおして保護者に記入していただき、小学校へつなげる取組を行っています。また、学校にかかわるボランティアの方を対象に発達障害に関する研修会を行っています。平成20年度も、これらの取組に対して専門家委員会からご意見をいただき、改善していくことで、小平市の特別支援教育をさらに推進していきたいと考えています。

(指導課)

#### 萩山公園プール・東部公園プールを開設します

いよいよ夏本番、今年の屋外市営プールは7月12日(土)からオープンします。残念ながら、東部公園プールのスライダーは老朽化により危険となったため撤去しました。流れるプール、幼児用プール、25mプールが待っています。気持ちよく泳いで暑さを吹き飛ばしましょう!

	所在地・電話	開設期間・時間	料金	施設内容
萩山公園プール	小平市小川東町4-4-1 042(342)3586 萩山駅徒歩3分	7/12(土)~8/31(日) 午前9時30分~午後5時 (7/14~18は午後1時から)	大人 250円 小人 50円 (2時間)	50mプール 幼児用プール
東部公園プール	小平市花小金井6-13-1 042(464)1232 花小金井駅徒歩6分	7/12(土)~8/31(日) 午前9時30分~午後5時30分 (7/14~18は午後1時から)	大人 350円 小人 100円 (2時間)	流れるプール 25mプール 幼児用プール

※小人料金は、中学生以下。ほかにロッカー代10円がかかります。【問合せ 体育課 042(343)1611】

#### 学校支援地域本部事業が スタートします

文部科学省では、平成20年度から、新たに「学校支援地域本部事業」を実施します。学校支援地域本部事業とは、保護者や地域住民の方などが、学校支援ボランティアとして、部活動の指導や学習支援活動、登下校の安全確保など、学校教育活動の支援を行うものです。この事業の中心的存在となるのが、「コーディネーター」です。地域や学校の事情に詳しい人を充てることになっています。コーディネーターが学校からの要請を受け、地域の人材から適切な人を選んで学校に紹介するというのが基本的な仕組みです。学校だけでは限界のある地域の様々な人材の掘り起こしと、その組織化ができるというのがこの事業のねらいです。学校支援地域本部の設置によって、学校教育活動の充実や地域住民同士の絆の育成につながることを期待されています。まずは、全国千八百カ所程度で、学校支援のモデルとなるような事業を展開する予定であり、小平市でも、この事業を委託しました。

小平市では、平成14年度から、学校支援地域本部事業と同じ内容の事業である「小平地域教育サポート・ネット事業」を先行して実施してきました。この事業は、地域の教育力を学校教育に効果的に導入していくうえで非常に有効であることが実証され、さらに「開かれた学校づくり」を地域から呼び起こすことにつながりました。その結果、現在では、子どもたちの安全確保から授業支援まで、学校支援ボランティア抜きでは、学校運営も語れないほどになりました。これらの学校支援ボランティアの活動は年々拡大しており、平成19年度には、市立の小・中学校27校で、延べ4万3千4百32人の多くの方に、活動していただきました。これだけ多くの方が、学校支援ボランティアとして活動している事例は、全国的にみてもあまり例がなく、誇らしい実績といえると思います。  
小平地域教育サポート・ネット事業を実施していくうえで、学校支援ボランティアとともに、重要な役割を果たしたのが、学校と地域のパイプ役を果たすコーディネーター世話人の存在です。現在、市立の小・中学校14校で25人のコーディネーター世話人が、活動しています。  
現在、教育行政の課題として、「学力向上の取り組みの推進」「家庭における基本的な生活習慣や、学習習慣を確立する。」などが言われており、これらのことは、学校だけで解決することが困難な状況になっています。これらのことを推進したり、解決するためには、学校と家庭・地域の協力が重要であり、地域全体で学校を支えることが必要不可欠です。本事業の実施にあたり、保護者・地域の皆さまの一層のご理解・ご協力をお願いいたします。  
問合せ 生涯学習推進課  
電話 042(344)9834